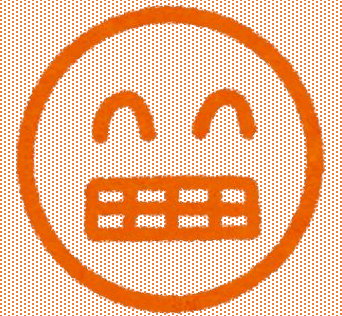


六郷助けあいプラットフォーム

第2部 話し合いの場



平成31年5月7日（火）

第2部 タイムスケジュール

時間	内容
19:15	第2部の説明
19:25	アイスブレイク(ひとこと自己紹介)
19:50	話し合い 「目標の報告と6月までの目標共有」
20:10	話し合いの共有
20:20	お知らせコーナー
20:30	終了

話し合いのルールについて

- ① 誰かを批判する発言や、その課題が誰のせいなのか追及しないようにしましょう。
- ② 必ず発言をしましょう。
- ③ お互いの活動の違いを理解しましょう。
- ④ この集まりで共有した課題や情報は、地域のために活用しましょう。

「プラットフォームの話し合い等を通じての変化・成果」

～参加メンバーの声～

★こどもの実態把握・発見ができたこと

- いろいろな他の組織（NPOや民間団体）での子どもの関わり方がわかった。
- 違う視点で関わっている人のお話は参考になった。
- 六郷にたくさんの公園があることを知りました。
- 児童館と学校の放課後教室の利用と活動を知ることができた。
- 幼稚園の母親達に興味をもつようになった。
- 自分たちの活動以外の地域での子どもたちの遊び場の様子がわかった。
- 六郷地区の中でも地域特徴が違うことがわかった。
- 子どもたちと直に接する団体からの話を聞くことで生の声を知ることができた。
- この話し合いから実際にイベントを実施してみたら、イベントに参加するたくさんの親子が地域にいることがわかり、喜び顔が見れたことで今後の励みになった。
- 自分の町会外の子どもの現状把握ができた。

★話し合いや勉強会のなかで理解が深まったこと

- 大田区でプレーパーク活動をやっている実践があること
- 会を重ねることで、良い近い存在として他の団体の活動を伺うことができた。
- 子ども食堂に関心が出てきた。
- 自治会町会からNPO、企業までさまざまな方と知り合いになった。
- いろんな団体があり、子どものために行動している人が多いことがわかった。
- 大田社協と年末にクリスマス会ができたことが良かった。

★他団体との連携・交流が図れたこと

- 他団体の方との顔の見える交流ができた。
- 他団体からの見学があった。
- 他団体との相互理解が進んだ。
- イベント開催の協力打合せができた。
- この参加者が新しく始めたイベントに参加させていただいた。
- 地域包括支援センターと児童館とのつながりができ、懇談会に参加してもらったり、児童にお年寄りのことを知るきっかけの体験の企画ができた。
- 今まで知らなかった社会福祉法人やNPO法人の活動を知り、交流が図れた。
- たくさんの情報共有ができたし、近くにある団体のことがわかった。
- 現場の生の声がきけて、民間企業として協力すべきことがあると思った。

★自身の団体の事業に反映できたこと

- 放課後教室で具体的に学習支援をすることになった。
- 他団体とのつながりができ、イベント協力いただいた。
- この会を通じて、元お蕎麦屋さんの空き店舗の情報を紹介してもらえた。
- 「ちいきげんき食堂」の開催を計画している。
- 子どもボランティアの場ができた。
- この会で出会った方々がイベントにボランティアスタッフとして参加してくれて遊びコーナーも盛りだくさんにできた。

月1回の集まりの2時間を有効的にしたい 来年度の進め方の提案

- ・今度こんなイベントに参加してみる
- ・子どもに聞いたらこんなことが分かった
- ・今度こういう企画やってみようと思ってる。

18：30 「第1部」

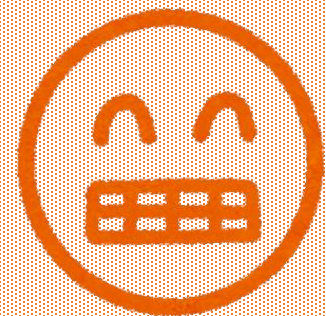
現在の課題となっている子どもの実態把握と顔の見える関係づくり（交流の場の創出）の情報共有と次回までの行動目標について話し合う。

19：30～45 「第2部」 （必要に応じて実施）

- ① 「取り上げたいテーマ」をあらかじめ募集して話し合う。
- ② 勉強したいテーマについて学び合う。

20：30

① アイスブレイク



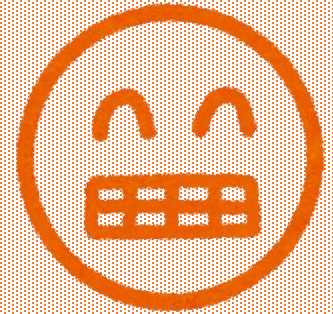
ひとこと自己紹介

おおた社協の「あいちゃん」です。
好きだった給食は〇〇です。

- ①お名前
- ②ご所属
- ③好きだった給食



② 5/7までの活動報告
と
6/4までの目標設定



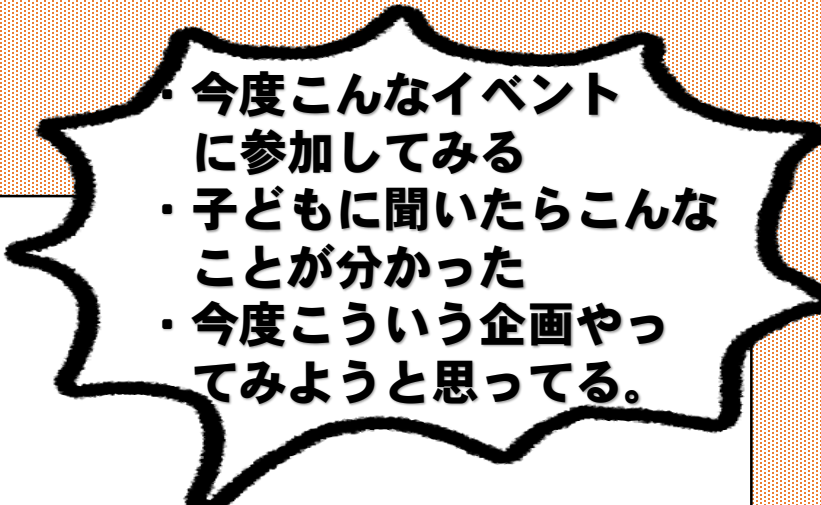
次回(5/7)までに取り組むこと(行動目標)

- 多世代交流を実施する。
- 子どもをめぐる社会を子どもの目を通じて考える。
- ポジティブさんが実施する5/5子ども食堂のお手伝い・参加する。
- さまざまな事業に参加する。
- 子ども事業に関する取り組みに事業所のイベントなどに参加したい。
- みんなと協力して「ちいきげんき食堂」をやりたい。
- 住民としては、家内、近隣など子どもの見守りについてヒアリング
- 今までの勉強会をプラスにして現実に行う。
- 地域住民との交流
- プラットフォームの取り組みをより多くの人に周知する。



年間を通して取り組みたいこと（年間目標）

- これから児童相談所が立ち上がることをふまえて地域に必要なものを考える。
- 地域の居場所づくりの経験交流を図る。
- 自分に貢献できることを探す。
- 助けてほしいことを探す。
- 不登校への理解をこのプラットフォームに参加している方々に広めていきたい。
- このプラットフォームで交流をしながら、こちらがtakeできること、他団体からgiveしてもらえることを知っていききたい。
- 商店街と連携して子どもイベント、高齢者イベントを実施する。
- 継続できるイベントにしたい。
- 子ども食堂について勉強する。
- いろんな立場や視点での今の子どもの現状を知り、把握に努め、自分の業務に活かしていくことで、六郷地域に貢献していく。
- より六郷の地域を掘り下げた子どもをとりまく実態を知っていききたい。
- 2か月に1回「ちいきげんき食堂」をみなさんとやりたい。
- 子どもも高齢者も同じ場で楽しめる取り組みをしたい。
- 自分の特技（おもちゃドクター資格）を活かして交流の場づくりに貢献したい。
- 継続して参加し、この活動内容をより深く理解し、さらに行動に移したい。
- 月1回の駄菓子屋さん（お菓子を買うだけに終わらず、大人用コーヒーや子育て相談、紙芝居、人形劇など広げていききたい）を取り組む。
- 今後町会の体制作り、他団体とのつながりを強化し、一の矢でなく、三本の矢で行いたい。

- 
- 今度こんなイベントに参加してみる
 - 子どもに聞いたらこんなことが分かった
 - 今度こういう企画やってみようと思ってる。

6/4までの目標設定

①

助けあいメモに記入してね

5分



②

近くの人と話し合いましょう

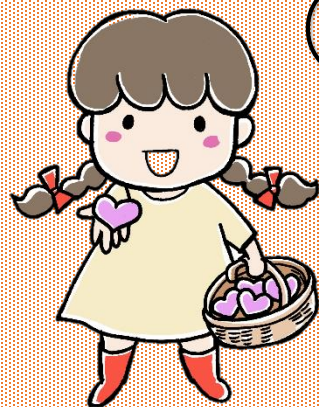
15分



③

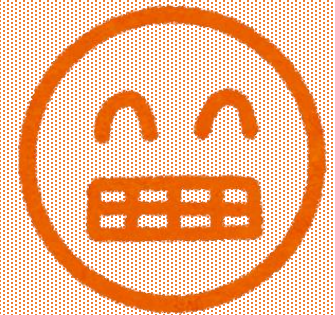
全体で意見を共有しましょう

10分



③

お知らせコーナー



次回 六郷プラットフォーム

6 / 4 18:30~20:30

六郷地域力推進センター 4階

